



令和8年度 長崎市立鳴見台小学校 学校だより

はばたき

学校教育目標「自ら学び、心豊かで、健やかな子ども」

令和8年9月14日

第9号

2学期が始まって2週間が経ちました。子どもたちは、少しずつ学校でのリズムを取り戻し、学校生活を送っています。朝夕は、ずいぶん涼しく感じる日が増えましたが、日中はまだまだ暑い日が続いています。熱中症に注意しながら元気に過ごせるよう気をつけていきたいと思ひます。

新しいALTの先生

9月から新しいALTの先生が赴任されました。アメリカ出身のアンドリュー先生です。アンドリュー先生は、子どもどころ、自分の家に日本人がホームステイに来たことで、日本に興味をもち、日本語の勉強をしたそうです。5・6年生の各学級で映像を交えながら、詳しく自己紹介をしてくださいました。



立派な「かかし」の完成

9月5日(土)、育友会主催のかかし作りが行われました。竹の骨組みに、シュレッダーの廃紙をビニール袋に詰めて貼り付け、その上に洋服を着せていきます。顔も同様にシュレッダーの廃紙をビニール袋に入れて貼り付け、白いシートで覆います。

そのあとは、マジックで思い思いの顔を描き、立派な10体の「かかし」が完成しました。

はばたき農園に実った稲穂を鳥から守ってくれることだと思います。



教育実習

9月1日から9月25日までの4週間、本校の卒業生である2名の大学生が教育実習にきています。主に3年3組と4年1組で、学習をしていて、子どもたちは大喜びです。

9月11日(金)には、初めての授業を行いました。最初はすごく緊張していた様子でしたが、次第に堂々と授業を進められるようになっており、頼もしく感じました。



小体会会に向けて!

9月9日(水)6年生が小体会の顔合わせを行いました。昨年からの競技内容が変更となり「ターゲットボッチャ」「球入れ」「プレルボール」「フラッグフットボール」「フットホッケー」の5種目で行われます。はじめに、小体会のねらいや心構えについて話を聞いた後、各種目の顔合わせを行い、競技のルール等について確認しました。

11日(金)には、各競技に分かれて1回目の練習を行いました。本番は10月14日(水)です。大会スローガン「全力で 全員で 最高に輝け」のもと、練習の成果をしっかりと発揮してくれるものと期待しています。